

令和7年2月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、32点中、28点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 検出した4点（レモン、だいこん、パセリ、キウイフルーツ）も、大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	じゃがいも	鹿児島	0201	検出なし	—	—	—
2	エシャレット	茨城	JAなめがたしおさい	検出なし	—	—	—
3	ミニトマト	鹿児島	あすなろ	検出なし	—	—	—
4	すだち	徳島	0204	検出なし	—	—	—
5	グリーンカール	熊本	0205	検出なし	—	—	—
6	にんじん	中国	0206	検出なし	—	—	—
7	剥きたまねぎ	中国	0207	検出なし	—	—	—
8	ほうれんそう	栃木	(株)AJT	検出なし	—	—	—
9	ふるねしょうが	中国	0209	検出なし	—	—	—
10	チンゲンサイ	茨城	JAなめがたしおさい	検出なし	—	—	—
11	わさびな	茨城	JAなめがたしおさい	検出なし	—	—	—
12	菜の花	千葉	JA安房	検出なし	—	—	—
13	ラディッシュ	愛知	JAとよはし	検出なし	—	—	—
14	大葉	愛知	JAひまわり	検出なし	—	—	—
15	レモン	アメリカ	0215	フルジオキシニル(殺菌剤)	1	5	10
16	ライム	メキシコ	0216	検出なし	—	—	—
17	サニーレタス	香川	JA香川県	検出なし	—	—	—
18	だいこん	神奈川	0218	フェンバレート(殺虫剤)	0.02	0.25	0.50
19	しいたけ	千葉	0218	検出なし	—	—	—
20	パセリ	静岡	0220	ピフェントリン(殺虫剤)	1	1.5	3
21	キウイフルーツ	愛知	0221	イプロジオン(殺菌剤)	1	15	30
22	きゅうり	宮崎	JAみやざき	検出なし	—	—	—
23	トマト	熊本	JA熊本経済連	検出なし	—	—	—
24	豚モツ	千葉	0224	検出なし	—	—	—
25	味付け牛ハラミ	アイルランド	0225	検出なし	—	—	—
26	冷凍ブロッコリー	中国	0226	検出なし	—	—	—
27	ワカサギ	中国	0227	検出なし	—	—	—
28	鮭西京味噌漬	チリ	0228	検出なし	—	—	—
29	きゅうり浅漬	日本	0229	検出なし	—	—	—
30	なす浅漬	日本	0230	検出なし	—	—	—
31	ナポリタン	(日本)	0231	検出なし	—	—	—
32	冷凍カキ	兵庫	0232	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

- ① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
- ② 残留農薬の分析方法
GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。
- ③ 分析対象農薬
254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,薬害軽減剤3)
- ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。